

マイナンバー

戸籍への個人番号導入は何をもたらすのか

- 2017年**10月26日**（木曜日）**18:30~21:00**
- **文京区民センター** 2階 2-A会議室

所在地 東京都文京区本郷 4-15-14

都営地下鉄 大江戸線・三田線「春日駅」A2出口すぐ上

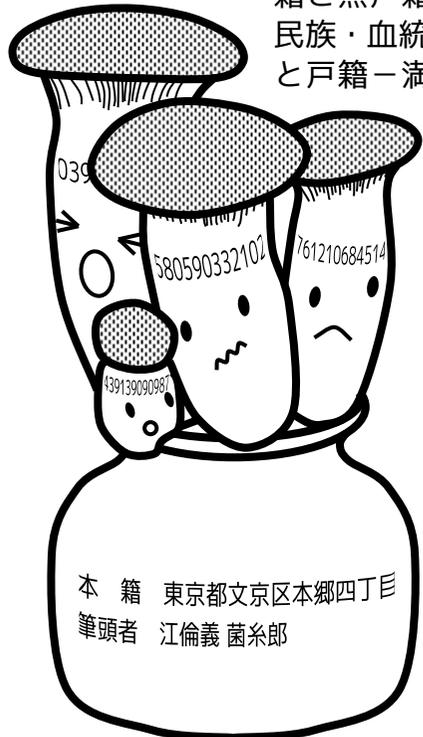
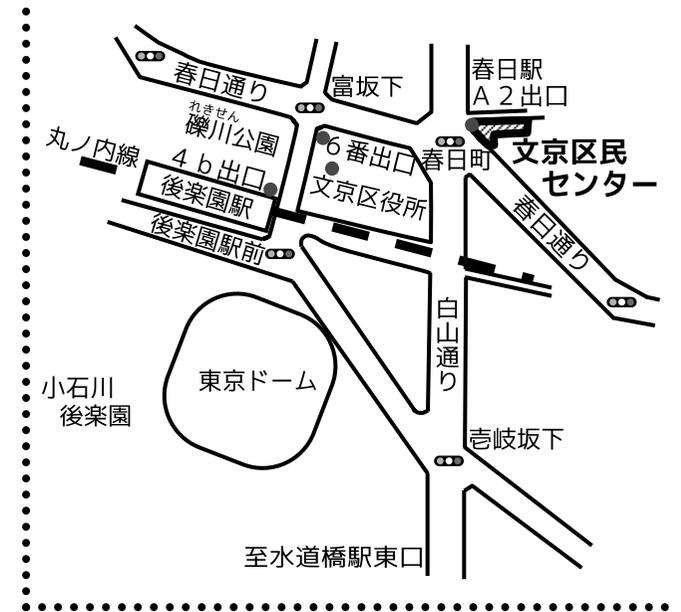
東京メトロ 南北線「後樂園駅」6番出口徒歩5分

東京メトロ 丸ノ内線「後樂園駅」4b出口徒歩5分

JR 中央線「水道橋駅」東口徒歩15分

- 講師 えんどうまさたか **遠藤正敬さん**（政治学者・戸籍研究者）

早稲田大学台湾研究所非常勤次席研究員。専攻は政治学、日本政治史。著書『戸籍と無戸籍－「日本人」の輪郭』（人文書院 2017）、『戸籍と国籍の近現代史－民族・血統・日本人』（明石書店 2013）、『近代日本の植民地統治における国籍と戸籍－満洲・朝鮮・台湾』（明石書店 2010）。



本籍 東京都文京区本郷四丁目
筆頭者 江倫義 菌糸郎

政府は電算化した戸籍に個人番号（マイナンバー）制度を導入する方針を固めました。法務省「戸籍制度に関する研究会」の最終報告を基に、9月19日の法制審議会に諮問、2019年通常国会に戸籍法改定法案を提出します。「家」を単位に編製し「日本人」の国籍・民族・血統を公証する「臣民簿」として存続してきた戸籍制度。その旧態依然たる基本骨格を維持したまま番号制度を導入するのが既定方針です。戸籍の保存期間は除籍の翌年から150年。婚姻届やパスポートの申請に戸籍証明書の添付が不要になるという政府宣伝。戸籍事務への番号制度導入は何をもたらすのか、気鋭の戸籍研究者とともにさぐります。

資料代 500円 どなたでも参加できます

主催 共通番号いらないネット（共通番号・カードの廃止をめざす市民連絡会）
<http://www.bango-iranai.net/>

連絡先 Tel. 080-5052-0270（宮崎） event@bango-iranai.net

2017年10月26日（木）18時30分～21時 資料代500円

文京区民センター 2階 2-A会議室

主催 共通番号いらないネット

講師：遠藤正敬さん
(政治学者・戸籍研究者)

10.26 学習会 戸籍への個人番号導入は 何をもたらすのか

